

環境情報

2016 No.778

7月1日号

発行：有限会社 環境情報

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-11-5
パインセントラルビル 3階
TEL: 03-3538-4955
FAX: 03-3538-4956
年間購読料 ◆ 16,560 円 (消費税込)

本号の主なニュース

- 総務省が公営企業経営の抜本的改革へ研究会設置 … 1
- 全浄連、総会後懇親会に丸川珠代環境大臣が出席 … 2
- 連載「現場から浄化槽の施策を考える」 … 3
- 国環研の公開シンポジウムに726名 … 6

URL: <http://www.kankyojoho.co.jp>

ホームページ用ユーザーID・パスワード

●ユーザーID(固定) kankyo

Pass: 0808

バイオマスEXPO

(株)ヴァイオスが小型メタン発電施設 東京ビッグサイトで3日間、4万人

最新のバイオマス技術や関連製品等が集まる国内最大級のイベント「バイオマスエキスポ2016」が6月15～17日、東京・有明の東京ビッグサイトで開催された。「スマートコミュニティJapan2016」として、水素社会実現ソリューション展、植物工場・スマートアグリ展、グリーンビルド展と同時開催され、全会場合わせて3日間で3万9920人が来場した。

バイオマスエキスポでは、(一社)日本有機資源協会、(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会など23の団体・企業の出展があり、最新の再生可能エネルギーやコンポ

スト化、関連技術や製品の紹介があった。

またメタンガス発電については(株)ヴァイオスの「小型メタンガス発電プラント」が注目を集めていた(写真)。同社の製品は、メタンガス発電に必要な全ての設備がオールインワンで20ftコンテナに収納されていることが特徴となっている。納品が容易で、メタンガス発電に取り組みたい事業者からするとコンテナの置き場所を確保するだけで直ち(最短2日)に稼働開始

できる利点がある。国外の関係者からも関心を引いていた。

会場ではこのほかワークショップも開かれ、「再生可能エネルギーの現状と課題」「地産地消を目指せ！エネルギー列島」「木質バイオマス熱利用の現状と課題」「バイオマスエネルギー産業の未来像」などバイオマスに関する関係省や有識者、企業、団体による講演が行われた。

